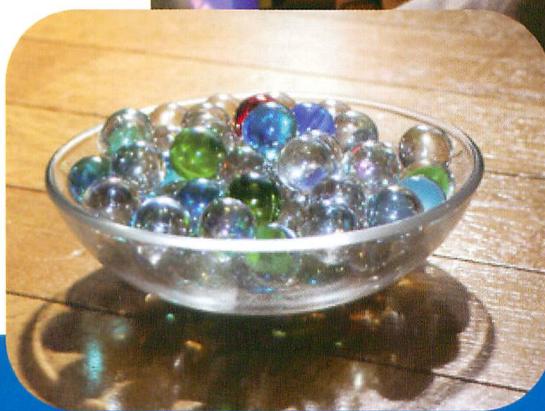


「人権啓発ビデオ」

文部科学省特選

# 私たちの人权宣言 転校生はおばあちゃん!?



●企画/法務省人権擁護局

財団法人 人権教育啓発推進センター

●監修/子どもの人権専門委員(人権擁護委員) 大竹 章喜

●制作/(株)日本テレビビデオ

VHSカラー 内容時間50分 字幕入り 副音声入り

●原作/森越 智子

「私たちの人权宣言」

(財) 人権教育啓発推進センター

「人権に関するシネストーリー」

最優秀賞(2002年度)



「人権啓発ビデオ」

# 私たちの人权宣言 転校生はおばあちゃん!?

## ●私たちの人权宣言・あらすじ●

中学2年生の川島みちるたちのクラスに、坂野ウメ（中村メイコ）という74歳のおばあさんが転校してくる。大きく年の離れた転校生と、なかなか打ちとけられないみちるたち。そんなある日、学校を休んだウメさんのお見舞いに行つたみちるたちは、ウメさんの戦争時代の辛い体験と、「勉強したい」という夢が叶えられずに亡くなった幼なじみの話を聞く。翌日、その話を聞いた担任のガツツ先生は、「世界人权宣言」と「子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）」についてみんなに教える。

「どうしたら人权侵害はなくなるんだろう」と考えたみちるは、あることを思いつく…。

## ●制作にあたって●

人权とは、だれにとっても身近で大切なものの、心で理解し、感じることのできるものです。しかし、現実の社会では、子どもだから、高齢者だからということで、差別を受けたり、人权が守られていない状況があとを絶ちません。子どもたちをめぐる状況でも、虐待や暴力によって子どもの命が奪われたり、いじめが原因で殺傷事件が起こるなど、「命の大切さ」が失われているような状況があります。

人权とは、すべての人が幸せに生きる権利で、人の命を奪うことは、人权侵害の最たるものです。この人权意識を身につけてもらうためには、青少年期の人权感覚の育成が極めて重要です。

この作品は、人权の基本である命の大切さに気づき、さらに自分と同じように相手の命も大切にし、相手を思いやる気持ちを育ててもらうために作されました。家庭や学校、地域で、人权尊重意識を育てるための教材としてご活用ください。

(平成16年度制作)

文部科学省特別選定 少年向・青年向・成人向

## ●この作品についてのお問い合わせ●

〒105-0012 東京都港区芝大門2丁目10番12号  
財団法人 人權教育啓發推進センター  
TEL:03-5777-1802(代) FAX:03-5777-1803

## ●キャスト●

坂野ウメ 中村メイコ  
川島みちる 中山 美久  
高原サチ 高野 歩日  
葛西優美 久保 彩美  
大森 剛 木村 昇  
三輪和子 萩原 悠  
石田先生 和田三四郎  
川島郁夫 今井 耕二  
川島紀子 清水 由紀  
川島千恵美 近藤 未来  
坂野久雄 千葉 茂  
坂野佳織 高木 潤子  
オフィスワタナベ 劇団東俳  
劇団日本児童  
サンミュージック  
セントラル子供劇団  
テアトルアカデミー  
日野映像支援隊  
トライアルプロダクション

## ●スタッフ●

脚 本 丸山 正樹  
撮 影 佐藤 剛  
V E 宮崎 要裕  
音 声 大場 悟  
C A 伊藤 義典  
照 明 芦田 沙織  
編 集 星野 伸男  
音楽効果 大矢 幸男  
M A 萩野谷 徹  
美 術 下山 勝則  
ヘアメイク 相澤 英直  
スタイルリスト 山崎 信一  
演出補 富安 俊明  
演 出 小池 長寿  
プロデューサー 村元希久子  
撮影協力 関川恵理子  
太田 陽一  
監 修 長田 依子  
大谷 和久  
渡部 智  
藤村 早苗  
津田ゆうじ  
太田 陽一  
日野市、豊島区  
制 作 日本テレビビデオ  
企 画 法務省人権擁護局  
(財)人權教育啓發推進センター